

	性別	年代	販売経験年数
買い物に行くのに不便のある方には、リスクの低い医薬品の販売は必要なこともあると思うのですが、医薬品はすべて、副作用と背中合わせなので安易に手に入る状況は良いとは言えないと思います	女性	60代	10年以上
きちんと問診して、病状の変化を見ながら使用してほしい商品が安易に不当な安価で大量に売られてしまうことが問題だと思う。時にはどうしても必要なケースもあるので、法的な規制で一元的に絞ってしまうのではなく、売る側と買う側の信頼関係でフレキシブルに対応できるのがベストだと思う	女性	50代	10年以上
店での販売と違い、詐欺などにかかりやすいと思います	女性	60代	10年以上
ネットによる購入記録、指導内容など履歴作成のルール化が必要と思われます	男性	50代	10年以上
インターネット販売について、店頭販売が困難な離島や交通手段がない(利便性が悪い)地域等への最小限の販売は仕方ないと思われるが、通常の場合、店頭にて症状・体質等をチェックし、適切な対応(薬剤の選定、販売指導、日常生活上の注意等生活指導等、状態・症状に合わせた対応)場合によっては、受診勧告等が対面対話により販売等を行うことが望ましいと思う・・・実際実施している	男性	50代	5年以上～10年未満
自己責任にある旨を納得しての購入ならば何も問題ないと思われる。ネットで購入する層は副作用や注意事項などもいろいろ調べると思われる	男性	30代	3年以上～5年未満
何でも手に入ってしまうことに関して問題が出てくると思う	女性	50代	10年以上
説明がどの程度記載されているのか、また記載されていても、購入者が読まない可能性も十分あるので、ある程度の制限は作るべきだと思う	女性	20代	3年以上～5年未満
本来薬というものは、必要以上に使用するものではないという考えを国としても持つべきだと思います。実際、風邪をひいてインターネットで1～2日届くのを待つ人はあまりいないと思います。インターネットを利用する人は、予備に置くということであり、それはネットでなくても登録販売で売れるところが以前より増えていて買いやすくなっていることもあり、それほど不自由はない気がします。そもそも、インターネット販売と登録販売者での販売が同じと考えることがよく分かりません。 また、医薬品の必要数は何倍にもなるものではないので、そんなに売り手を多くして市場として成り立つのでしょうか？むしろCMの多いもののみ残り、結果とても貧弱な構図となってしまうものだと思います。インターネットでの販売は所詮ディスカウントを目的としていることが多いと思います。医薬品をそういう方向に向かわせてよいのか疑問があります	女性	50代	10年以上
<ul style="list-style-type: none"> ・海外でも偽薬の問題が大きくなっているのでは？ ・患者の状態把握、併用薬のチェック等が行えないのではないかと？ ・利便性と安全性は比べられるものではないのでは？安全性の確保があつてからの話 ・インターネット販売の利用者の多い年齢と直接買いにいけない方の年齢がマッチしないのでは？高齢の方などが必要事項などを正しく読み、理解して購入できるのは難しいのでは？ ・販売者の説明責任はどこが？同意にチェックすれば自己責任なのか？ 	男性	40代	3年以上～5年未満
必ず悪用する会社が出てくるので、大変危険だと思う	男性	30代	5年以上～10年未満

	性別	年代	販売経験年数
内服しないものについては(検査薬など)販売しても問題ないのでは	女性	40代	5年以上～10年未満
品物ではなく薬。治療するための道具・手段だから、インターネット販売での自己責任での事故はかわいそう	男性	40代	10年以上
インターネットでの購入は、購入者の自己責任ではあるが、医療担当者としてはそれでは済まされない	男性	60代	10年以上
やはり使用についての危険性は高まると思う。それを自己責任としてしまうことは無責任と思う	女性	50代	1年以上～3年未満
一般医薬品のインターネット販売は問題がある。医薬品は人々の健康や生命に直接影響を与えるものである。その意味で医薬品の購入時は購入者の状態や会話のやりとりにより、その人に合ったものを提供すべきと考えるが、インターネットではそれができない。インターネットの利便性が強調されているが、一方で毎年一般医薬品で死亡例があること、日本の薬害は一般用医薬品でも繰り返し起こってきたこと、薬物乱用の危険性等、安全性の確保の点も承知すべきと思う	男性	50代	10年以上
利便性が高まる一方、何らかの規制も必要になるだろう	女性	40代	5年以上～10年未満
リスクは対面販売と変わらない	男性	50代	10年以上
販売履歴等のデータが必要なのは、売りたいドラッグストア等の都合と思われる。地方での利便性は確かに高まるが、安全性が高まる訳ではない。有益に活用したいと思っている側と、自分たちの利益のために活用したいと思っている人々がいる。医療の中で、利益が最優先されてはならないことは言うまでもない	女性	50代	10年以上

V 単純集計

問1 これまで医薬品販売などの経験を踏まえて、患者さんに対し薬の服用方法などを説明する場合の、わかりやすさについてお伺いします。次のA~Dそれぞれの方法につき、あなたのお考えに最も近い番号に○をお付けください

A お店で直接対面し説明する

	全体	男性	女性
よくわかる	86.4%	84.8%	88.1%
どちらかと言えばわかりやすい	13.6%	15.2%	11.9%
どちらかと言えばわかりにくい	-	-	-
わかりにくい	-	-	-

B テレビ電話で説明する

	全体	男性	女性
よくわかる	4.5%	4.3%	4.8%
どちらかと言えばわかりやすい	48.9%	30.4%	69.0%
どちらかと言えばわかりにくい	33.0%	47.8%	16.7%
わかりにくい	6.8%	8.7%	4.8%
不明	6.8%	8.7%	4.8%

C 電話で説明する

	全体	男性	女性
よくわかる	3.4%	4.3%	2.4%
どちらかと言えばわかりやすい	27.3%	21.7%	33.3%
どちらかと言えばわかりにくい	48.9%	52.2%	45.2%
わかりにくい	14.8%	15.2%	14.3%
不明	5.7%	6.5%	4.8%

D インターネット等の記載を患者さんに読んでもらう

	全体	男性	女性
よくわかる	3.4%	2.2%	4.8%
どちらかと言えばわかりやすい	17.0%	19.6%	14.3%
どちらかと言えばわかりにくい	35.2%	39.1%	31.0%
わかりにくい	38.6%	32.6%	45.2%
不明	5.7%	6.5%	4.8%

問2 それでは、どの程度信頼できる説明が可能であると思えますか。次のA~Dそれぞれの方法につき、あなたのお考えに最も近い番号に○をお付けください

A お店で直接対面し説明する

	全体	男性	女性
信頼できる	67.0%	69.6%	64.3%
概ね信頼できる	31.8%	30.4%	33.3%
やや不安がある	-	-	-
不安がある	-	-	-
不明	1.1%	-	2.4%

B テレビ電話で説明する

	全体	男性	女性
信頼できる	3.4%	6.5%	-
概ね信頼できる	43.2%	32.6%	54.8%
やや不安がある	37.5%	41.3%	33.3%
不安がある	8.0%	10.9%	4.8%
不明	8.0%	8.7%	7.1%

C 電話で説明する

	全体	男性	女性
信頼できる	3.4%	6.5%	-
概ね信頼できる	20.5%	19.6%	21.4%
やや不安がある	52.3%	50.0%	54.8%
不安がある	18.2%	19.6%	16.7%
不明	5.7%	4.3%	7.1%

D インターネット等の記載を患者さんに読んでもらう

	全体	男性	女性
信頼できる	2.3%	-	4.8%
概ね信頼できる	5.7%	8.7%	2.4%
やや不安がある	30.7%	32.6%	28.6%
不安がある	55.7%	52.2%	59.5%
不明	5.7%	6.5%	4.8%

問4 薬の副作用について、患者さんはどのような意識をお持ちだと思いますか。これまでの医薬品販売などの経験を踏まえて、次のA~Gそれぞれにつき、あなたのお考えに最も近い番号に○をお付けください

A 患者さんは、副作用が出るのは特異体質の人だけで自分は大丈夫だと思っている

	全体	男性	女性
そう思う	12.5%	13.0%	11.9%
どちらかと言えばそう思う	48.9%	43.5%	54.8%
どちらかと言えばそう思わない	19.3%	21.7%	16.7%
そう思わない	18.2%	21.7%	14.3%
不明	1.1%	-	2.4%

B 患者さんは、人によって又は病気の状況によって副作用は出ると思っている

	全体	男性	女性
そう思う	21.6%	28.3%	14.3%
どちらかと言えばそう思う	52.3%	50.0%	54.8%
どちらかと言えばそう思わない	14.8%	10.9%	19.0%
そう思わない	10.2%	10.9%	9.5%
不明	1.1%	-	2.4%

C 患者さんは、たくさんの種類や量の薬を飲むと副作用は出ると思っている

	全体	男性	女性
そう思う	37.5%	45.7%	28.6%
どちらかと言えばそう思う	46.6%	43.5%	50.0%
どちらかと言えばそう思わない	11.4%	6.5%	16.7%
そう思わない	3.4%	4.3%	2.4%
不明	1.1%	-	2.4%

D 患者さんは、薬はその病気にだけ作用する訳ではないので、ある程度の副作用は仕方ないと思っている

	全体	男性	女性
そう思う	2.3%	4.3%	-
どちらかと言えばそう思う	19.3%	19.6%	19.0%
どちらかと言えばそう思わない	34.1%	34.8%	33.3%
そう思わない	42.0%	39.1%	45.2%
不明	2.3%	2.2%	2.4%

E 患者さんは、重篤な病気に使う薬の場合は、ある程度の副作用は仕方ないと思っている

	全体	男性	女性
そう思う	10.2%	10.9%	9.5%
どちらかと言えばそう思う	45.5%	39.1%	52.4%
どちらかと言えばそう思わない	20.5%	23.9%	16.7%
そう思わない	21.6%	23.9%	19.0%
不明	2.3%	2.2%	2.4%

F 患者さんは、病気を治すためなら、ある程度の副作用は仕方ないと思っている

	全体	男性	女性
そう思う	3.4%	6.5%	-
どちらかと言えばそう思う	27.3%	17.4%	38.1%
どちらかと言えばそう思わない	30.7%	41.3%	19.0%
そう思わない	36.4%	32.6%	40.5%
不明	2.3%	2.2%	2.4%

G 患者さんは、副作用はあってはならないと思っている

	全体	男性	女性
そう思う	30.7%	30.4%	31.0%
どちらかと言えばそう思う	46.6%	52.2%	40.5%
どちらかと言えばそう思わない	18.2%	13.0%	23.8%
そう思わない	3.4%	4.3%	2.4%
不明	1.1%	-	2.4%

問5 一般用医薬品のインターネットなどによる販売について、次のA~Jそれぞれにつき、あなたのお考えに最も近い番号に○をお付けください

A 購入者の状態（顔色などの身体状況）がわからないため、適切な医薬品を選択する機会が失われ、安全性や有効性が確保できない

	全体	男性	女性
そう思う	61.4%	56.5%	66.7%
どちらかと言えばそう思う	30.7%	34.8%	26.2%
どちらかと言えばそう思わない	3.4%	2.2%	4.8%
そう思わない	3.4%	6.5%	-
不明	1.1%	-	2.4%

B 医薬品の安易な購入や、大量購入による中毒などの危険性が増す

	全体	男性	女性
そう思う	78.4%	78.3%	78.6%
どちらかと言えばそう思う	15.9%	15.2%	16.7%
どちらかと言えばそう思わない	3.4%	4.3%	2.4%
そう思わない	1.1%	2.2%	-
不明	1.1%	-	2.4%

C 医療機関への受診が必要な際も、薬剤師など専門家から購入者へのアドバイスの機会がなくなってしまう

	全体	男性	女性
そう思う	72.7%	67.4%	78.6%
どちらかと言えばそう思う	22.7%	26.1%	19.0%
どちらかと言えばそう思わない	2.3%	2.2%	2.4%
そう思わない	2.3%	4.3%	-

D 副作用や飲み合わせなどについて疑問があった際に相談できない

	全体	男性	女性
そう思う	51.1%	50.0%	52.4%
どちらかと言えばそう思う	42.0%	39.1%	45.2%
どちらかと言えばそう思わない	2.3%	4.3%	-
そう思わない	3.4%	6.5%	-
不明	1.1%	-	2.4%

E 結果として、違法ドラッグや偽薬（にせ薬）が広まるなどのリスクが高くなる

	全体	男性	女性
そう思う	59.1%	58.7%	59.5%
どちらかと言えばそう思う	28.4%	26.1%	31.0%
どちらかと言えばそう思わない	5.7%	8.7%	2.4%
そう思わない	5.7%	6.5%	4.8%
不明	1.1%	-	2.4%

F 医薬品を購入する利便性が高まる一方、危険も伴うが、自己責任であり認めても問題ない

	全体	男性	女性
そう思う	10.2%	15.2%	4.8%
どちらかと言えばそう思う	25.0%	21.7%	28.6%
どちらかと言えばそう思わない	20.5%	28.3%	11.9%
そう思わない	43.2%	34.8%	52.4%
不明	1.1%	-	2.4%

G お店での対面販売と同様に、適切な医薬品の選択や安全性を確保できる

	全体	男性	女性
そう思う	5.7%	8.7%	2.4%
どちらかと言えばそう思う	2.3%	2.2%	2.4%
どちらかと言えばそう思わない	37.5%	34.8%	40.5%
そう思わない	53.4%	54.3%	52.4%
不明	1.1%	-	2.4%

H 離島やへき地などでの利便性が高まる

	全体	男性	女性
そう思う	30.7%	30.4%	31.0%
どちらかと言えばそう思う	51.1%	56.5%	45.2%
どちらかと言えばそう思わない	9.1%	6.5%	11.9%
そう思わない	8.0%	6.5%	9.5%
不明	1.1%	-	2.4%

I 足が不自由などの理由で、買い物に行けない方々の利便性が高まる

	全体	男性	女性
そう思う	25.0%	26.1%	23.8%
どちらかと言えばそう思う	50.0%	52.2%	47.6%
どちらかと言えばそう思わない	15.9%	15.2%	16.7%
そう思わない	8.0%	6.5%	9.5%
不明	1.1%	-	2.4%

J 販売履歴のデータ収集・蓄積が容易なので、適切な販売を行うための仕組みとして有用である

	全体	男性	女性
そう思う	5.7%	6.5%	4.8%
どちらかと言えばそう思う	22.7%	28.3%	16.7%
どちらかと言えばそう思わない	42.0%	43.5%	40.5%
そう思わない	27.3%	21.7%	33.3%
不明	2.3%	-	4.8%

問7 一般用医薬品をインターネットなどにより販売する場合、リスクの度合いにより、どんな方法で説明をするか安全だと思いますか。次のA~Cそれぞれにつき、あなたのお考えに最も近い番号に○をお付けください

A リスクが高い医薬品

①直接対面し説明

	全体	男性	女性
安全と考える	60.2%	58.7%	61.9%
概ね安全と考える	36.4%	39.1%	33.3%
やや危険がある	-	-	-
危険である	2.3%	2.2%	2.4%
不明	1.1%	-	2.4%

②テレビ電話で説明

	全体	男性	女性
安全と考える	4.5%	6.5%	2.4%
概ね安全と考える	47.7%	37.0%	59.5%
やや危険がある	36.4%	41.3%	31.0%
危険である	9.1%	15.2%	2.4%
不明	2.3%	-	4.8%

③電話で説明

	全体	男性	女性
安全と考える	4.5%	8.7%	-
概ね安全と考える	17.0%	13.0%	21.4%
やや危険がある	55.7%	54.3%	57.1%
危険である	19.3%	23.9%	14.3%
不明	3.4%	-	7.1%

④インターネットの記載

	全体	男性	女性
安全と考える	-	-	-
概ね安全と考える	5.7%	8.7%	2.4%
やや危険がある	35.2%	37.0%	33.3%
危険である	55.7%	54.3%	57.1%
不明	3.4%	-	7.1%

B リスクが中程度の医薬品

①直接対面し説明

	全体	男性	女性
安全と考える	67.0%	69.6%	64.3%
概ね安全と考える	27.3%	28.3%	26.2%
やや危険がある	1.1%	-	2.4%
危険である	1.1%	2.2%	-
不明	3.4%	-	7.1%

②テレビ電話で説明

	全体	男性	女性
安全と考える	5.7%	8.7%	2.4%
概ね安全と考える	56.8%	47.8%	66.7%
やや危険がある	29.5%	32.6%	26.2%
危険である	5.7%	10.9%	-
不明	2.3%	-	4.8%

③電話で説明

	全体	男性	女性
安全と考える	3.4%	6.5%	-
概ね安全と考える	27.3%	28.3%	26.2%
やや危険がある	54.5%	50.0%	59.5%
危険である	11.4%	15.2%	7.1%
不明	3.4%	-	7.1%

④インターネットの記載

	全体	男性	女性
安全と考える	1.1%	2.2%	-
概ね安全と考える	15.9%	21.7%	9.5%
やや危険がある	36.4%	30.4%	42.9%
危険である	43.2%	45.7%	40.5%
不明	3.4%	-	7.1%

C リスクが低い医薬品

①直接対面し説明

	全体	男性	女性
安全と考える	75.0%	69.6%	81.0%
概ね安全と考える	21.6%	28.3%	14.3%
やや危険がある	1.1%	2.2%	-
危険である	-	-	-
不明	2.3%	-	4.8%

②テレビ電話で説明

	全体	男性	女性
安全と考える	29.5%	28.3%	31.0%
概ね安全と考える	46.6%	39.1%	54.8%
やや危険がある	18.2%	28.3%	7.1%
危険である	2.3%	4.3%	-
不明	3.4%	-	7.1%

③電話で説明

	全体	男性	女性
安全と考える	15.9%	19.6%	11.9%
概ね安全と考える	48.9%	37.0%	61.9%
やや危険がある	23.9%	30.4%	16.7%
危険である	8.0%	13.0%	2.4%
不明	3.4%	-	7.1%

④インターネットの記載

	全体	男性	女性
安全と考える	10.2%	15.2%	4.8%
概ね安全と考える	22.7%	23.9%	21.4%
やや危険がある	42.0%	28.3%	57.1%
危険である	22.7%	32.6%	11.9%
不明	2.3%	-	4.8%

問8 それでは、初回は対面で販売し、継続利用で症状の安定している患者さんに対してインターネットなどにより販売する場合はどうですか。次のA~Cそれぞれにつき、あなたのお考えに最も近い番号に○をお付けください

A 初回は対面で販売したリスクが高い医薬品

①直接対面し説明

	全体	男性	女性
安全と考える	68.2%	65.2%	71.4%
概ね安全と考える	27.3%	32.6%	21.4%
やや危険がある	2.3%	-	4.8%
危険である	-	-	-
不明	2.3%	2.2%	2.4%

②テレビ電話で説明

	全体	男性	女性
安全と考える	17.0%	17.4%	16.7%
概ね安全と考える	47.7%	37.0%	59.5%
やや危険がある	27.3%	37.0%	16.7%
危険である	5.7%	8.7%	2.4%
不明	2.3%	-	4.8%

③電話で説明

	全体	男性	女性
安全と考える	13.6%	13.0%	14.3%
概ね安全と考える	35.2%	32.6%	38.1%
やや危険がある	35.2%	39.1%	31.0%
危険である	12.5%	15.2%	9.5%
不明	3.4%	-	7.1%

④インターネットの記載

	全体	男性	女性
安全と考える	2.3%	4.3%	-
概ね安全と考える	17.0%	23.9%	9.5%
やや危険がある	40.9%	30.4%	52.4%
危険である	36.4%	41.3%	31.0%
不明	3.4%	-	7.1%

B 初回は対面で販売したリスクが中程度の医薬品

①直接対面し説明

	全体	男性	女性
安全と考える	70.5%	71.7%	69.0%
概ね安全と考える	25.0%	26.1%	23.8%
やや危険がある	1.1%	-	2.4%
危険である	1.1%	2.2%	-
不明	2.3%	-	4.8%

②テレビ電話で説明

	全体	男性	女性
安全と考える	20.5%	21.7%	19.0%
概ね安全と考える	52.3%	41.3%	64.3%
やや危険がある	20.5%	30.4%	9.5%
危険である	4.5%	6.5%	2.4%
不明	2.3%	-	4.8%

③電話で説明

	全体	男性	女性
安全と考える	15.9%	17.4%	14.3%
概ね安全と考える	45.5%	39.1%	52.4%
やや危険がある	25.0%	30.4%	19.0%
危険である	10.2%	13.0%	7.1%
不明	3.4%	-	7.1%

④インターネットの記載

	全体	男性	女性
安全と考える	8.0%	10.9%	4.8%
概ね安全と考える	19.3%	21.7%	16.7%
やや危険がある	39.8%	32.6%	47.6%
危険である	29.5%	34.8%	23.8%
不明	3.4%	-	7.1%

C 初回は対面で販売したリスクが低い医薬品

①直接対面し説明

	全体	男性	女性
安全と考える	73.9%	71.7%	76.2%
概ね安全と考える	20.5%	23.9%	16.7%
やや危険がある	2.3%	4.3%	-
危険である	-	-	-
不明	3.4%	-	7.1%

②テレビ電話で説明

	全体	男性	女性
安全と考える	35.2%	34.8%	35.7%
概ね安全と考える	44.3%	34.8%	54.8%
やや危険がある	13.6%	23.9%	2.4%
危険である	3.4%	6.5%	-
不明	3.4%	-	7.1%

③電話で説明

	全体	男性	女性
安全と考える	27.3%	26.1%	28.6%
概ね安全と考える	46.6%	39.1%	54.8%
やや危険がある	20.5%	28.3%	11.9%
危険である	3.4%	6.5%	-
不明	2.3%	-	4.8%

④インターネットの記載

	全体	男性	女性
安全と考える	15.9%	21.7%	9.5%
概ね安全と考える	29.5%	19.6%	40.5%
やや危険がある	33.0%	28.3%	38.1%
危険である	19.3%	30.4%	7.1%
不明	2.3%	-	4.8%

問9 あなたは、一般用医薬品をインターネットなどにより販売を行いたいと思いますか

	全体	男性	女性
販売したいと思う	2.3%	4.3%	-
場合によっては販売したいと思う	14.8%	10.9%	19.0%
あまり販売したくない	22.7%	17.4%	28.6%
販売したいと思わない	58.0%	63.0%	52.4%
何とも言えない・わからない	2.3%	4.3%	-

問1 これまでの医薬品販売などの経験を踏まえて、患者さんに対し薬の服用方法などを説明する場合の、わかりやすさについてお伺いします。

次のA～Dそれぞれの方法につき、あなたのお考えに最も近い番号に○をお付けください。

		よくわかる	どちらかと言えば わかりやすい	どちらかと言えば わかりにくい	わかりにくい
A	お店で直接対面し説明する	①	②	③	④
B	テレビ電話で説明する	①	②	③	④
C	電話で説明する	①	②	③	④
D	インターネット等の記載を 患者さんに読んでもらう	①	②	③	④

問2 それでは、どの程度信頼できる説明が可能であると思いますか。

次のA～Dそれぞれの方法につき、あなたのお考えに最も近い番号に○をお付けください。

		信頼できる	概ね 信頼できる	やや 不安がある	不安がある
A	お店で直接対面し説明する	①	②	③	④
B	テレビ電話で説明する	①	②	③	④
C	電話で説明する	①	②	③	④
D	インターネット等の記載を 患者さんに読んでもらう	①	②	③	④

問3 医薬品の説明に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

問4 薬の副作用について、患者さんはどのような意識をお持ちだと思いますか。
 これまでの医薬品販売などの経験を踏まえて、次のA～Gそれぞれにつき、あなたのお考えに最も近い番号に○をお付けください。

		そう思う	そう思う 言えば どちらかと	ど ち ら か と 言 え ば 思 わ な い	ど ち ら か と 言 え ば 思 わ な い	そう 思 わ な い
A	患者さんは、副作用が出るのは特異体質の人だけで自分は大丈夫だと思っている	①	②	③	④	④
B	患者さんは、人によって又は病気の状況によって副作用は出ると思っている	①	②	③	④	④
C	患者さんは、たくさんの種類や量の薬を飲むと副作用は出ると思っている	①	②	③	④	④
D	患者さんは、薬はその病気にだけ作用する訳ではないので、ある程度の副作用は仕方ないと思っている	①	②	③	④	④
E	患者さんは、重篤な病気に使う薬の場合は、ある程度の副作用は仕方ないと思っている	①	②	③	④	④
F	患者さんは、病気を治すためなら、ある程度の副作用は仕方ないと思っている	①	②	③	④	④
G	患者さんは、副作用はあってはならないと思っている	①	②	③	④	④

問5 一般用医薬品のインターネットなどによる販売について、次のA～Jそれぞれにつき、あなたのお考えに最も近い番号に○をお付けください。

		そう思う	そう思う 言えば どちらかと	ど ち ら か と 言 え ば 思 わ な い	ど ち ら か と 言 え ば 思 わ な い	そう 思 わ な い
A	購入者の状態（顔色などの身体状況）がわからないため、適切な医薬品を選択する機会が失われ、安全性や有効性が確保できない	①	②	③	④	④
B	医薬品の安易な購入や、大量購入による中毒などの危険性が増す	①	②	③	④	④
C	医療機関への受診が必要な際も、薬剤師など専門家から購入者へのアドバイスの機会がなくなってしまう	①	②	③	④	④
D	副作用や飲み合わせなどについて疑問があった際に相談できない	①	②	③	④	④
E	結果として、違法ドラッグや偽薬（にせ薬）が広まるなどのリスクが高くなる	①	②	③	④	④
F	医薬品を購入する利便性が高まる一方、危険も伴うが、自己責任であり認めても問題ない	①	②	③	④	④
G	お店での対面販売と同様に、適切な医薬品の選択や安全性を確保できる	①	②	③	④	④
H	離島やへき地などでの利便性が高まる	①	②	③	④	④
I	足が不自由などの理由で、買い物に行けない方々の利便性が高まる	①	②	③	④	④
J	販売履歴のデータ収集・蓄積が容易なので、適切な販売を行うための仕組みとして有用である	①	②	③	④	④

問6 一般用医薬品のインターネットなどによる販売に関して、ご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

問7 一般用医薬品をインターネットなどにより販売する場合、リスクの度合いにより、どんな方法で説明をすると安全であると思いますか。
次のA～Cそれぞれにつき、あなたのお考えに最も近い番号に○をお付けください。

	リスクの分類	説明方法	安全と考える	概ね安全と考える	やや危険がある	危険である
A	リスクが高い医薬品	直接対面し説明	①	②	③	④
		テレビ電話で説明	①	②	③	④
		電話で説明	①	②	③	④
		インターネットの記載	①	②	③	④
B	リスクが中程度の医薬品	直接対面し説明	①	②	③	④
		テレビ電話で説明	①	②	③	④
		電話で説明	①	②	③	④
		インターネットの記載	①	②	③	④
C	リスクが低い医薬品	直接対面し説明	①	②	③	④
		テレビ電話で説明	①	②	③	④
		電話で説明	①	②	③	④
		インターネットの記載	①	②	③	④

問8 それでは、初回は対面で販売し、継続利用で症状の安定している患者さんに対してインターネットなどにより販売する場合はどうですか。
次のA～Cそれぞれにつき、あなたのお考えに最も近い番号に○をお付けください。

	リスクの分類	説明方法	安全と考える	概ね安全と考える	やや危険がある	危険である
A	初回は対面で販売した リスクが高い医薬品	直接対面し説明	①	②	③	④
		テレビ電話で説明	①	②	③	④
		電話で説明	①	②	③	④
		インターネットの記載	①	②	③	④
B	初回は対面で販売した リスクが中程度の医薬品	直接対面し説明	①	②	③	④
		テレビ電話で説明	①	②	③	④
		電話で説明	①	②	③	④
		インターネットの記載	①	②	③	④
C	初回は対面で販売した リスクが低い医薬品	直接対面し説明	①	②	③	④
		テレビ電話で説明	①	②	③	④
		電話で説明	①	②	③	④
		インターネットの記載	①	②	③	④

問9 あなたは、一般用医薬品をインターネットなどにより販売を行いたいと思いますか。

- ① 販売したいと思う
- ② 場合によっては販売したいと思う
- ③ あまり販売したくない
- ④ 販売したいとは思わない
- ⑤ 何とも言えない・わからない

<ご協力ありがとうございました>

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

なし

雑誌

なし

研究成果の刊行物・別刷

なし

